

直売所等でのモモ・スモモのおすすめ品種

1 はじめに

本県では、近年、新たな果樹品目の導入による農家所得の拡大を進めており、平成23年度から振興を始めたブドウに続いて、モモ・スモモの普及を計画しています。モモ・スモモは県内での栽培事例が少なく、今後の栽培拡大に対応した品種の選定が必要です。

今回、モモ・スモモそれぞれ13品種を栽培して、生育特性や果実品質等の調査を行い、直売所等での販売に有望な品種を選定したので紹介します。

2 技術内容

1) おすすめ品種の概要

モモ・スモモともに4m×2.75m(列間×樹間)の計画密植で露地・地植えとし(図1)、南北方向の2本主枝で仕立て、主要産地の事例を参考に栽培管理を行いました。モモでは病害虫被害軽減のため、はっ水加工された白色の果実袋を用いて袋かけ栽培としました(図2)。

本県の環境条件下において、樹体生育が良好で、植栽から比較的短期間で結実が増加し、品質良好な品種として、モモでは「つきあかり」、スモモでは「サマーエンジェル」および「サマービュート」を選定しました。

- モモ「つきあかり」：7月下旬に収穫できる早生～中生の黄肉種です。果皮地色は緑黄～黄色で、白色の袋かけ栽培では赤色に着色します。5年生樹(平成29年度)では、200g以上の果実が70%を占め、平均果重は222gでポリウムがあります。糖度は13%程度を確保できます。果実にせん孔細菌病が発生しますが、著しい被害になりません。果肉内のみつ症(生理障害)は少し認められますが、核割れはなく、果肉品質は良好です。
- スモモ「サマービュート」：7月下旬～8月初めに収穫できます。果皮は果梗周辺を除いて紅紫色に着色します。平均果重は119gで、100g以上の果実が7割を占めます。糖度は13%以上が確保できます。果実の黒斑病は少なく、果肉品質も良好です。
- スモモ「サマーエンジェル」：7月下旬～8月初めに収穫できます。果皮は果梗周辺を除いて紅紫色に着色します。平均果重は122gで、100g以上の果実が8割以上を占めます。糖度は14%以上が確保できます。果実の黒斑病は少なく、果肉品質も良好です。



図1 モモ・スモモの栽培圃場



図2 モモの袋かけ栽培

表 モモ・スモモの主要な特性

(平成29年産＝モモ5年生、スモモ6年生)

樹種・品種名 (育成者)		果実品質		特性
モモ つきあかり (農研機構)		収穫期	7月下旬	・ 収量が多い ・ 収穫時期が早い ・ 果皮は赤く着色する ・ 果肉は黄色 ・ 授粉樹は不要
		1樹収量	13.8 kg	
		果重	222 g	
		糖度 (Brix)	13.0%	
スモモ サマービュート (山梨県)		収穫期	7月下旬 ～8月上旬	・ 若木から結実しやすい ・ 早生でもサイズ大き目 ・ 安定した糖度 ・ 適する授粉用品種は「ハリウッド」
		1樹収量	7.6 kg	
		果重	119 g	
		糖度 (Brix)	13.9%	
スモモ サマーエンジェル (山梨県)		収穫期	7月下旬 ～8月上旬	・ 若木から結実しやすい ・ 早生でもサイズ大き目 ・ 糖度は高め ・ 適する授粉用品種は「ハリウッド」
		1樹収量	8.0 kg	
		果重	122 g	
		糖度 (Brix)	14.5%	

3 技術の効果およびコスト

- 新しく導入する品種選定の参考になります。
- 直売所等における販売額の増加が期待されます。

4 留意点など

- 供試樹は、モモが5年生、スモモが6年生で、結実2シーズン目の若木です。1果重や収量は年々増加しており、果実特性は今後も変化する可能性があります。
- いずれの品種も主要な果樹苗木業者から購入することができます。
- 施肥は春肥および礼肥として、それぞれN成分で65g/樹を施用。また、春肥のおよそ10日後にFTE(総合微量要素資材)50g/樹を施用しました。
- モモ「つきあかり」は自家結実性があり、他の授粉用品種混植や授粉作業は不要です。
- モモの結実管理では、蕾の先端にピンク色の花弁が見え始めた頃に摘蕾を行うことで、その後の摘果作業が軽減されます。
- スモモ品種のほとんどは自家結実性がありません。さらに「サマービュート」・「サマーエンジェル」は同一のS遺伝子型(結実の相性を決定する遺伝子)を有しているため、両品種相互の受粉はできません。両品種の結実を高めることのできる品種は「ハリウッド」で、開花期間中に3回程度の人工授粉を行うことで結実が安定します。

- モモのせん孔細菌病およびスモモの黒斑病は、果実の品質低下や落果、早期落葉を引き起こし、収量・品質に大きな影響を与える細菌による病害です。両病害ともに強風で発生が増加するため、風当たりの弱い圃場を選定するとともに、防風垣や防風ネットなど防風対策を講じておく必要があります。

5 経営収支試算例

(単位：円)

区分		モモ	スモモ
販売収入①		800,000 [@400円×2t/10a]	800,000 [@500円×1.6t/10a]
経 営 費	生 産 原 価 ②	肥料費	24,686
		農薬費	51,134
		動力光熱費	1,856
		諸材料費	39,815
		修繕費	11,082
	管 理 費 ③	減価償却費	85,876
		生産雑費	2,166
		販売費(販売手数料15%他)	200,000
		保険料等	2,707
	経 営 費 合 計 ④=②+③		423,212
所 得 ⑤ = ①-④		376,788	376,788
所得率 ⑥ = ⑤÷①		47.1%	47.1%

[その他]

研究課題名：水田を活用した省力果樹生産技術の開発

研究期間：平成25～29年度

共同研究者：東京農業大学ポストハーベスト学研究室 山口正己

研究担当者：農試 園研センター ウメ・果樹G 中川文雄、